

問 恋泉畑こいずみオープンニングセレモニーの予算流用の理由は。

答 急きょオープンニングセレモニーを実施することとなったが、セレモニー委託料を予算計上していなかったため流用で対応した。



問 町営住宅等の収納状況は。

答 徴収率は

30年度 96・0%

29年度 97・2%

前年比では若干落ちたものの5年平均は96・3%である。

問 木造住宅耐震化促進事業の工事補助について、同一人に2回補助金が交付決定されているのはなぜか。

答 所有の住宅が二棟あり、棟ごとに交付をしているためである。

問 下水道使用料の徴収方法は。

答 水道使用料と併せて徴収、滞納対策を行っている。

◎教育委員会所管

問 学校生活支援員の状況は。

答 対象児童数は年々増加傾向にある。

支援員を配置することで障がいを持つ子どもが安心して授業を受けることができている。財源は、町の一般財源である。

問 学校教育課の国庫支出金は。

答 平成30年度補正した岡田中学校教室扉改修工事の予算を、平成31年度に繰り越したため、収入未済額が発生した。

問 学校現場における業務改善加速事業の内容は。

答 事務システム支援員を採用している。これは給食費徴収等の業務に対応するものではなく、電算プログラムなどを改善・改良してもらう専門的職務である。

問 松前町教育施設劣化状況等調査業務の内容は。

答 文部科学省の指示により行った調査結果に基づいて、個別施設計画を立て、教育施設の管理を行っていく。

事業費に補助金はなく、一般財源で業務を実施している。

問 学校教育課の備品購入費の執行率が、59%と低い理由は。

答 給食センターのスチームコンベクションオープンという機械購入にかかる入札減少分である。



問 町内小中学校の光熱水費の差は何か。

答 各学校で光熱水費の金額に差があるのは、太陽光の設置、学校の規模及び夜間照明の利用頻度などの違いが影響している。



校舎屋上に設置された太陽光施設

問 ふれあい学園の内容は。

答 町実施分は、文化財めぐり講座とくらしの知恵講座の2講座だ。文化財めぐり講座は平成30年度で廃止となったが、ふるさと歴史ロマン講座で包括的に実施している。